

10日に公示された衆院選では、各党が公約・政策として「教育無償化」を掲げており、有権者の関心も高い。だが、教育の現場には、ほかにも様々な課題が山積している。

衆院選
2017

教育の課題 ①

「担任の先生が家庭訪問し、生徒と徐々に信頼関係ができてきたようです。慌てず、様子を見ながら対応しましょう」

2日、東京都江戸川区立小岩第三中学校の相談室。スクールカウンセラーの三浦美智子さん(58)が呼びかけると、教員らがうなずいた。

三浦さんは毎週月曜日、同校に来て生徒や保護者らの悩みを聞いたり、助言をしたりしている。朝から放課後まで15人ほどと面談し、教員とも情報を共有する。授業中の教室を回り、生徒の様子を観察するのも大切な仕事だ。

小中高で年22万件

文部科学省によると、全国の小中高などでのいじめは、2015年度、22万5132件が報告された。国は11年に大津市で起きた男子中学生のいじめ自殺を受け、13年に「いじめ防止対策推進法」を制定。18年度以降、小中学校の教科外活動の道徳を「特別の教科」とし、教える内容に「いじめ防止」などを盛り込む。ただ、こうした中でも、い

いじめ・不登校

カウンセラー拡充を

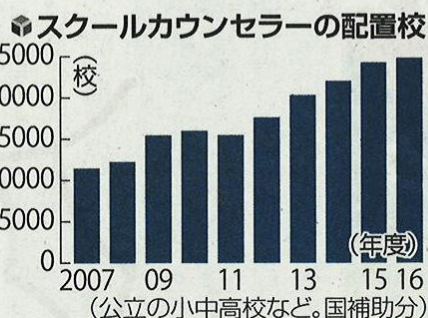
いじめを苦に自ら命を絶つ子どもは後を絶たず、早期発見と防止に向け、悩みを抱える子どもや親らの相談に乗るカウンセラーの拡充は急務だ。

今回の衆院選でも、自民、公明党が「いじめなどへの対策強化のため、スクールカウンセラーの配置や相談、支援

体制を拡充する」、共産党が「必要な専門職員を定数化して十分に配置する」などと、公約・政策に掲げている。いじめや不登校などに対応するカウンセラーは、臨床心理士の資格を持つことが多く、国の補助で、16年度は約8500人が2万4800校に配置された。配置率は小学



生徒からの相談内容について、校長や教員らと情報を共有する三浦さん(中央) 2日、東京都江戸川区で

フリースクール
人的支援が必要

年間30日以上欠席する不登校の小中学生は約12万6000人(2015年度)。昨年成立した「教育機会確保法」は、不登校の子どもが学校外でも学べるよう、国や自治体に支援を求め、公明党や共産党が今回の衆院選の政策として「フリースクールへの公的支援」を掲げている。

川崎市に住む元小学校長渡辺正彦さん(70)が「横浜みどりの学校ひまわり」を開設したのは2011年。活動は週4回で、横浜市や東京の小学2年～高校2年の25人が登録している。

「公立校にはない手法で子どもと向き合う」がモットー。コンテナを改装した教室はゲームや漫画本でいっぱい。隣の畑では野菜を育て、鶏も飼う。「引きこもらず、外に出てきてもらう仕掛け」で、2人以上で遊ばせ、小集団なら人間関係を築けるんだと自信を持たせる。

文部科学省によると、フリースクールなど民間施設の授業料は月平均約3万3000円。しかし、ひまわりでは活動費を月に数千円集めるだけで、勉強を教えるボランティアの確保も容易ではない。渡辺さんは「資金も足りないが、活動を支えてくれる人の支援がほしい」と話す。

赤枠の中が、「横浜みどりの学校ひまわり」の記事です。

自治体で勤務に差
カウンセラーの勤務状況は自治体によって差がある。83人が活動する長野県では、週1回、4時間程度が基本だ。

東京都教委の場合、独自制度もあり、小中高など全校に配置している。ただし、来校は1校につき年間38回で、1回7時間45分。小岩第三中の連沼千秋校長(63)は「週にもう1日、専門家の目で学校を見て、教員に助言してもらう機会があれば、より密な対応ができる」と話す。

カウンセラーの拡充は必要だ。同時に、本来、子どもに寄り添うべき教員の多忙を解消し、余裕のある学校環境の整備を進めなければならぬ」と強調する。(松本将統)

午前と午後で2校を掛け持ちすることもある。公立中学校は全校配置だが、小学校の配置率は75%。県教委は「いじめ防止につなげるため、カウンセラーの配置、活動時間を拡充できるよう国の予算を増やしてほしい」と訴える。

長野県と同様、大分県も全中学校に配置しているが、小学校での配置は3割弱。県教委の担当者は「より多くの学校に配置したいが、週1回、4時間を維持するにはこれが限界」と話す。カウンセリング技術の向上を図ろうにも、学校の相談が優先で、研修時間の確保が難しいという。

関西学院大の桜井智恵子教授(教育学)は「最近では保護者からの相談の比重が大きくなり、カウンセラーの拡充は必要だ。同時に、本来、子どもに寄り添うべき教員の多忙を解消し、余裕のある学校環境の整備を進めなければならぬ」と強調する。(松本将統)

*ご意見は 〒100-8055 読売新聞東京本社教育部 (ファクス 03-3217-9908、メール kyouiku@yomiuri.com) へ。